

コロナ禍 追い詰められた遺児家庭 最大規模調査で判明

全奨学生 7,612 人へ「年越し緊急支援金 20 万円」

2020 年 11 月 30 日 一般財団法人 あしなが育英会

◇ 「年越し緊急支援金 20 万円」給付決定

病気、災害、自死などで親を亡くした子どもや親が重度障がいの子どもの支援している「あしなが育英会」は、全あしなが奨学生 7,612 人に返還不要の「年越し緊急支援金 20 万円」給付を決定しました。総額は 15 億 2240 万円。12 月中旬に着金する予定です。

| 年越し緊急支援金 20 万円を送る全奨学生の内訳（返還不要・12 月中旬着金） | | | | |
|-----------------------------------------|---------|-------|------|---------|
| 高校生 | 大学生 | 専門学校生 | 大学院生 | 総計 |
| 4,126 人 | 2,628 人 | 801 人 | 57 人 | 7,612 人 |

◇ 悪化する遺児家庭の状況

本会は、コロナで非常事態宣言が出された今春、全奨学生約 6,500 人に返還不要の「遺児の生活と教育の緊急支援金 15 万円」給付を決定。政府の 10 万円支給に先駆けて届けることができました。

あれから半年以上たち、一部の業種や企業には回復の兆しもみえています。しかし、長引くコロナ禍の影響を調べるため、本会が全高校・大学奨学生とその保護者を対象に、過去最大規模のアンケート調査を行った結果、退学を考える奨学生や、人生に絶望する保護者も出始めている深刻な実態が浮かび上がってきました。コロナ第 3 波により、この状況のさらなる悪化は必至です。本会が「年越し緊急支援金 20 万円」給付を決断した理由です。

◇ 秋の街頭募金断念と本会の決意

あしなが奨学金は、半世紀前から毎年春秋続いている学生募金で支えられてきましたが、コロナによって今春に続きこの秋も街頭募金を断念しました。その一方、あしなが奨学金の申請者は急増しており、本会の資金は減少しています。しかし、寒さで震えている遺児がいれば、まず、自らの上着を脱いで掛けてきたのが「あしなが運動」の歴史です。

奨学生から一人の退学者も出さない！ 保護者の方から一人の自殺者も出さない！

あしなが育英会はその決意を固めています。20 万円給付は遺児家庭の生活を支え、奨学生の教育を支援し、希望をもって新年を迎えてもらいたいと願う精一杯のエールです。

◇ あしなが育英会による過去最大規模のアンケートの概要

- ・すべての高校奨学生、大学奨学生とその保護者が対象。回答総数 6,241 人
- ・アンケートへの協力のお願いとウェブ回答用の QR コードを印刷した文書を郵送
- ・10 月 23 日～11 月 5 日、ウェブでの回答を受付
- ・高校生、大学生、保護者とも自由記述と選択質問で構成

| あしなが育英会 過去最大規模のアンケートの対象者と回答数 | | | |
|------------------------------|--------|--------|--------|
| | 対象（人） | 回答数（人） | 回答率（％） |
| 高校奨学生 | 3,699 | 1,674 | 45.3 |
| 大学奨学生 | 2,544 | 1,690 | 66.4 |
| 上記の保護者 | 5,546 | 2,877 | 51.9 |
| 計 | 11,789 | 6,241 | 52.9 |

◇ 自由記述から

| | |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 保護者 | <p>◆農家の人から出荷できない野菜を破棄する袋ごともらい、虫だらけ、溶けて腐ったレタスの中から、食べられるわずかな部分を探しながら涙が出た。ガスが止められた時は、私と娘は震えながら水風呂に入り、主人は心疾患があるのでレンジでボールの水をお湯にして体を拭くだけだった。(埼玉県・40 代)</p> <p>◆ハローワークも人で溢れ求人が少なく、競争率も高い。仕事が見付からなければ、最後に頼るものはわたしの生命保険。解約しないで良かったと心底思う。(青森県・40 代)</p> |
| 大学奨学生 | <p>◆アルバイトがないので食費を削っている。土日は寮でご飯もでないため友人から貰ったカンパンで空腹をごまかしている。(東京都・大3)</p> <p>◆現金がなく、クレジットカードを使ってお金を前借りしてしまい翌月、クレジットカードの支払いでまた現金がなくなるというループになっている。1 日食べない日があったり、少ない服を何度も着回している。(広島県・大3)</p> |
| 高校奨学生 | <p>◆進学する為のお金をアルバイトで稼げない。家計を助ける事も出来なくて、お腹空いている。たまにはお菓子も食べたい。(神奈川県・高2)</p> <p>◆困っている事が多すぎてヤバイ。パニック発作で死にたくなる。(茨城県・高2)</p> |

◇ 選択質問から

保護者＝3人に1人が「収入減少」。9割が将来の収入に不安。半数近くが「気分が沈む」
 大学生＝4人に1人が「退学を考えた」。2人に1人が「アルバイト収入が減った」
 高校生＝3割が「気分が落ち込む」。3割が家庭の変化(食費、光熱費の節約など)を感じている

担当 あしなが育英会広報部長 川本淳 (かわもと・あつし)
 メール：kawamoto.a@ashinaga.org 携帯 090-7271-1031